

実務研修生

公共事業に関する計画策定・設計審査・積算・工事監理業務等の実務経験を積むとともに、各種研修会への参加を通じて、公共事業の執行に必要な土木技術の習得を図り、良質な社会資本の整備や健全な地域づくりを担う建設技術者の育成を目的とした実務研修生の受入事業を行っております。

＜受入実績＞ 仙台市（旧宮城町）・角田市・登米市・栗原市（旧高清水町・瀬峰町）・東松島市（旧鳴瀬町）・大崎市（旧鳴子町）・大河原町・村田町・柴田町・七ヶ浜町・利府町・大和町・色麻町・宮城県環境事業公社



角田市実務研修生 登米市実務研修生 大河原町実務研修生

市町村研修費用助成事業

市町村職員を対象として、より専門的知識を習得するため、公共事業の執行に必要な土木技術等に関する研修の機会がより多く得られるよう、全国建設研修センターや日本下水道事業団などの外部研修機関への研修を受講させるために必要な経費を助成しております。

全国建設研修センター 日本下水道事業団



1自治体あたり4研修となります。

※ 助成対象研修・費用等は、総務課までお問合せください。

研修受講状況



国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所
基礎研修（体験型実習／施工管理）

橋梁下部工の現場説明

コンクリート非破壊検査体験

公共土木施設災害復旧事業研修（実践）

模擬査定演習



2024 令和6年度



研修会のご案内

社会資本の未来を見据えて～宮城の将来ビジョンへの貢献～



令和6年10月3日発行



女川町より提供



■ 問い合わせ先 各種研修に関するお問い合わせ先
担当部署：総務企画部 総務課 企画研修係
電話：022-263-1432（直通）



公益社団法人宮城県建設センター

<http://www.m-ctc.com/>

研 修 理 念

研修を通じて、県土の発展と県民の豊かな暮らしを支える行政機関の土木技術職員の技術力及び行政能力の向上を支援するとともに、時代のニーズに対応した講習を通じて的確な情報を県民に提供します。

研 修 方 針

- ◆ 公共土木施設の整備や将来を見据えた点検・維持管理などに携わる技術者として必要な基礎知識を習得するための講座を開催します。
- ◆ 宮城県土木部と連携し、道路・河川・都市計画・下水道・災害など、各事業に必要な知識の定着や職階に応じた専門能力を身につける講座を開催します。
- ◆ 即戦力として活躍できるよう、センターでの実務や研修会への参加等を通じてスキルを磨く「実務研修生制度」や専門研修機関の研修受講のための「研修費用助成制度」、技術情報等を発信する講習会の開催などを通じて、ニーズに即した多様な研修機会を提供します。

令和6年度の重点取り組み事項

■ 新任職員及び中堅職員等の技術力向上と専門知識の定着

土木行政の将来を担う若手職員や実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅職員が学び直せる基礎的な研修及び各事業に必要な知識と専門能力を習得します。

■ 社会資本老朽化対策推進のための知識や技術力の向上

加速するインフラの老朽化への適切な対応に資するため、規準改訂情報や維持管理の仕組みや必要性、方法を学ぶ現場研修等を実施し、施設点検や長寿命化事業に必要な知識と技術力の向上を図ります。

■ 異常気象等による災害復旧事業の対応力の向上

『公共土木施設災害復旧事業研修』は実務経験年数等を考慮し初歩的な研修「基礎編」を学んだ後、現場の研修を取り入れた「実践編」で実務を学ぶ等、段階的に受講することで知識の定着を図り、「応用編」に位置付けている各種研修を受講し災害復旧事業への対応力を向上させます。

研修・講習の開催時期や内容等が変更となる場合がありますので、予めご了承願います。また、開催にあたっては、文書やホームページ等でお知らせいたします。

<http://www.m-ctc.com/kenshu.html>

令和6年度 研修会 実施予定 2024.10.3 現在

基礎技術研修

◆：当センター主催研修

受講対象：県及び市町村の実務経験の浅い職員、若手を指導する中堅職員

研修名	開催形式	開催時期	内 容	
◆土木構造物設計研修	◎集合	5月28日	鉄筋コンクリート部材の設計、函渠工の設計等	
◆土質設計研修	集合	6月19日	土質調査の基本、設計に必要な地盤定数等	
◆積算研修	集合	7月3日	積算の基本、積算演習	
◆体験型/施工管理研修	集合	9月11日	体験型土木構造物実習(不具合施工、非破壊検査等)	
◆土木工事関連研修 (共通仕様書・積算基準書)	LIVE	R7年1月	共通仕様書、設計変更ガイドライン、土木工事標準積算基準書等	
施工管理技術研修	◎集合	8月1日 8月2日	施工管理技術(一般土木・施工管理)、演習等	
法令関係	法令事務研修	LIVE	6月7日	道路法、河川法・水防法、土砂災害防止法等
	建設業法令遵守研修	LIVE	6月7日	建設業法の法令遵守、建設工事に絡む紛争事例等
	安全管理監督者研修	LIVE	7月30日	建設業における労働災害の現状と課題、現場安全点検等

専門分野別研修

※ 災害査定臨場研修は、【追加】で開催いたしました。

受講対象：県及び市町村の専門的知識を習得することに意欲的な職員

研修名	開催形式	開催時期	内 容	
道路橋梁等	道路計画調査研修	LIVE	10月16日	交通量推計と便益計算、道路設計の実務等
	道路舗装実務研修	◎集合	11月29日	舗装設計の概要、舗装破損のメカニズム、舗装補修の実務等
	橋梁点検研修	集合	10月28日	橋梁点検の基礎、動画等による現地点検の実践等
	橋梁維持・補修研修	◎集合	11月21日 11月22日	道路橋の定期点検・診断、鋼橋、コンクリート橋
	新技術研修	LIVE	10月21日	3次元測量の基礎知識、BIM/CIMの動向と活用事例等
都市計画等	都市計画事業研修	集合	6月4日 6月5日	都市計画行政、街路事業、都市公園、景観行政等
	◆下水道事業研修	LIVE	R7年1月	下水道事業の経営及び技術に関する内容等
災害関連	公共土木施設災害復旧事業研修(基礎)	◎集合	5月14日	災害復旧事業の基礎知識、実地査定の進め方等
	公共土木施設災害復旧事業研修(実践)	集合	7月25日 7月26日	被災調査演習、査定設計書作成、模擬査定演習等
	※災害査定臨場研修【追加】	集合	10月2日	近年発生した災害について、危機管理のあり方等
	防災対応力研修	集合	R7年1月	近年発生した災害について、危機管理のあり方等
土砂災害研修	LIVE	9月12日	土砂災害に関する専門的な講義等	

情報提供等研修

受講対象：県・市町村職員及び民間等で受講を希望する方

研修名	開催形式	開催時期	内 容
津波防災シンポジウム	集合	6月1日	津波防災意識の向上、津波防災教育について等
◆情報提供講習会	集合	R7年1月	最近の話題等

サテライト研修

受講対象：県及び市町村職員

講座名	開催形式	開催時期	内 容
サテライト研修	集合	随時(6月~2月)	工事請負契約書の留意点・失敗事例に学ぶ設計の留意点・舗装構成とCBR等